

第十管区水路通報

第 1 号

(1月6日～1月9日 掲載分)

- ・ 第 1項 南西諸島 - 奄美大島北西方 海底線修理作業
- ・ 第 2項 九州東岸 - 志布志港 潜水作業
- ・ 第 3項 九州東岸 - 志布志港 潜水作業
- ・ 第 4項 九州西岸 - 本渡瀬戸 環境調査
- ・ 第 5項 九州南岸 - 鹿児島港、外港 小型船舶等操縦訓練
- ・ 第 6項 南西諸島 - 沖縄島東方 射撃訓練
- ・ 第 7項 九州西岸 - 甑島列島北西方 射撃訓練
- ・ 第 8項 南西諸島 - 種子島東南東方 ロケット打上げ実施
- ・ 第 9項 東シナ海 - 海底線修理作業
- ・ 第 10項 南西諸島 - 種子島南東方及び奄美群島 海底地震計回収作業
- ・ 第 11項 南西諸島 - トカラ群島東方及び奄美大島西方 海洋調査
- ・ 第 12項 九州南岸 - 佐多岬西方 射撃訓練
- ・ 第 13項 南西諸島 - 奄美大島北方 射撃訓練
- ・ 第 14項 九州西岸 - 三角港及び付近 潜水作業
- ・ 第 15項 北太平洋北西部 - ロケット打上げ

★ 2年1項 南西諸島 - 奄美大島北西方 海底線修理作業

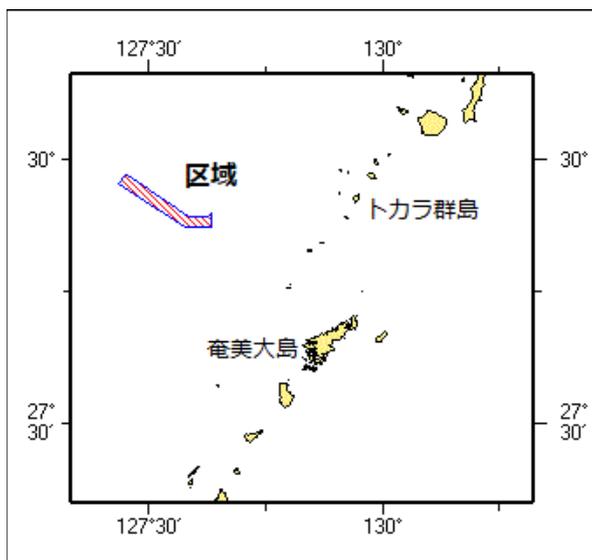
作業船「KDDIオーシャンリンク」(9510トン)による海底線修理作業が実施されている。

期 間 令和2年1月14日まで(予備日15日～22日)

区 域 8地点により囲まれる区域

- (1) 29-52.0N 127-15.0E
- (2) 29-28.0N 127-55.0E
- (3) 29-28.0N 128-06.8E
- (4) 29-30.0N 128-10.0E
- (5) 29-25.0N 128-14.0E
- (6) 29-21.7N 128-10.0E
- (7) 29-21.7N 127-53.5E
- (8) 29-46.5N 127-10.0E

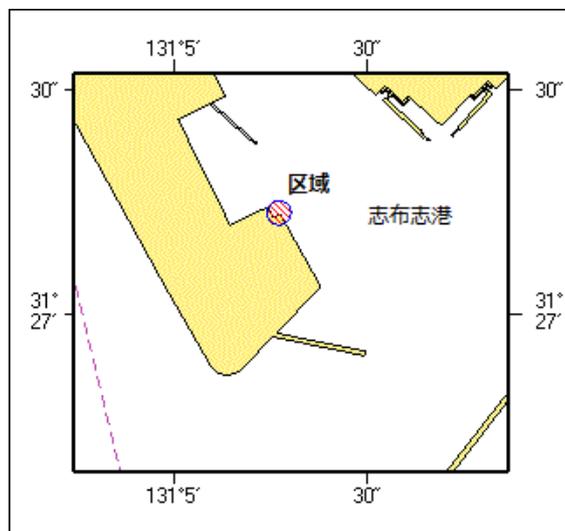
海 図 所 W437-W1002-W210-FW210
海上保安庁海洋情報部



★ 2年2項 九州東岸 - 志布志港 潜水作業

潜水作業が実施される。

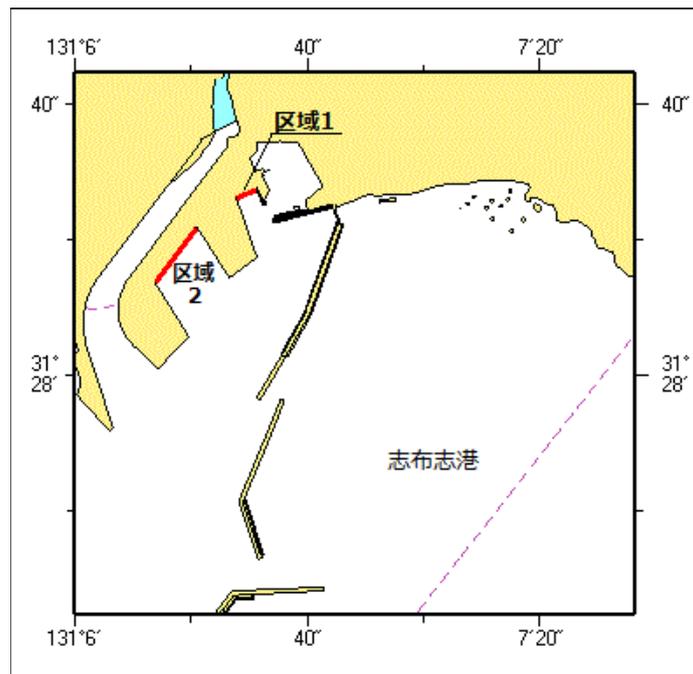
期 間 令和2年1月14日～2月21日(内3日)、日出～日没
 区 域 31-27-13.6N 131-05-16.2Eを中心とする半径50mの円内
 備 考 潜水作業中、国際信号旗「A」旗を掲揚
 海 図 W1257
 出 所 志布志海上保安署



★ 2年3項 九州東岸 - 志布志港 潜水作業

潜水作業が実施される。

期 間 令和2年1月8日～2月2日(内3日)、日出～日没
 区域1 2地点を結ぶ線上付近
 (1) 31-28-27.6N 131-06-31.1E(岸線上)
 (2) 31-28-26.3N 131-06-27.8E(岸線上)
 区域2 2地点を結ぶ線上付近
 (3) 31-28-21.8N 131-06-20.8E(岸線上)
 (4) 31-28-13.9N 131-06-13.8E(岸線上)
 備 考 潜水作業中、国際信号旗「A」旗を掲揚
 付近に警戒船を配置
 海 図 W1257
 出 所 志布志海上保安署



★ 2年4項 九州西岸 - 本渡瀬戸 環境調査

作業船による環境調査が実施される。

期間 令和2年1月20日～3月10日(内4日)、日出～日没

位置 3地点

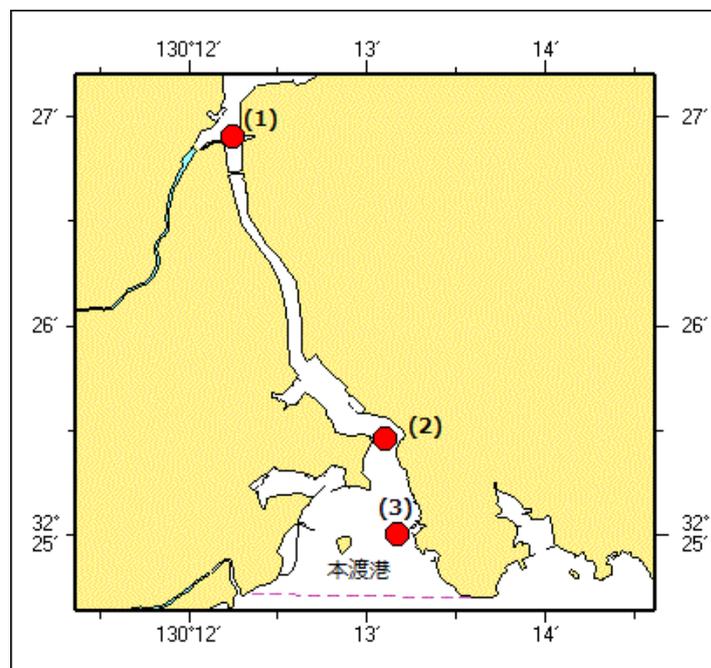
(1) 32-26-54N 130-12-14E

(2) 32-25-28N 130-13-06E

(3) 32-25-00N 130-13-10E

海図 W1252-W174

出所 熊本海上保安部



★ 2年5項 九州南岸 - 鹿児島港、外港 小型船舶等操縦訓練

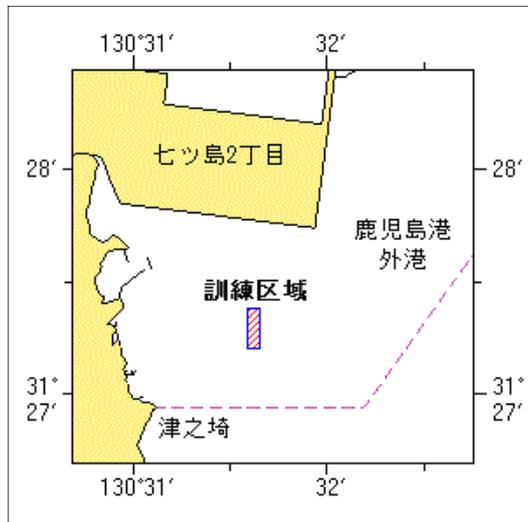
小型船舶操縦訓練及び特殊小型船舶操縦訓練(水上オートバイ)が実施される。

1 小型船舶操縦訓練
 期間 令和2年1月12日、13日、16日、17日、26日、27日
 0730~1720

2 特殊小型船舶操縦訓練(水上オートバイ)
 期間 令和2年1月20日、0830~1720

区域 2地点を結ぶ線上、幅50m
 (1) 31-27-23N 130-31-36E
 (2) 31-27-12N 130-31-34E

備考 区域内に浮標3~6基を設置
 海図 W214B-JP214B
 出所 鹿児島港長



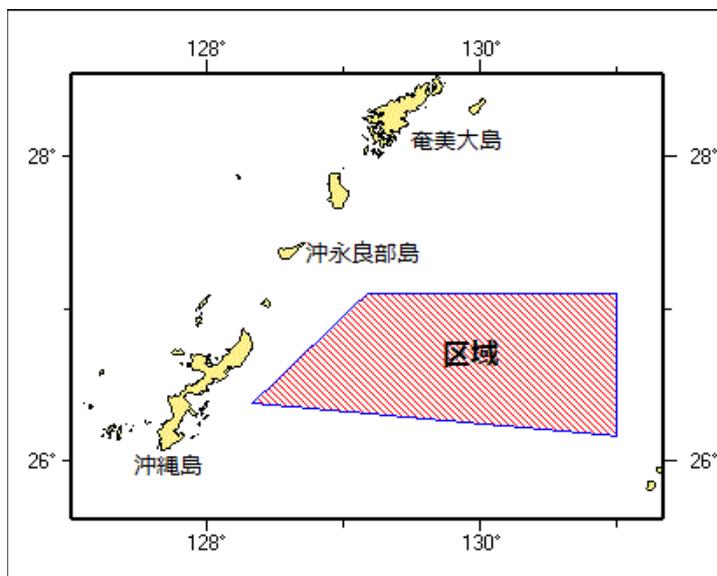
★ 2年6項 南西諸島 - 沖縄島東方 射撃訓練

ホテル・ホテル区域において、自衛艦による水上及び対空射撃が実施される。

期間 令和2年1月23日(予備日24日、25日)、0600~2000

区域 4地点により囲まれる区域
 (1) 27-06-14N 129-09-52E
 (2) 27-06-14N 130-59-52E
 (3) 26-10-15N 130-59-52E
 (4) 26-23-14N 128-19-53E

備考 訓練実施中、実施艦に「B」旗が掲揚される
 海図 W226-JP226-W182B-W1203
 出所 防衛省海上幕僚監部



★ 2年7項 九州西岸 - 甌島列島西北西方 射撃訓練

フォックストロット区域において、自衛艦による水上及び対空射撃が実施される。

期間 令和2年1月23日(予備日24日、25日)、0800~1700

区域 4地点で囲まれる区域

(1) 32-20-12N 128-45-52E

(2) 32-20-12N 129-09-52E

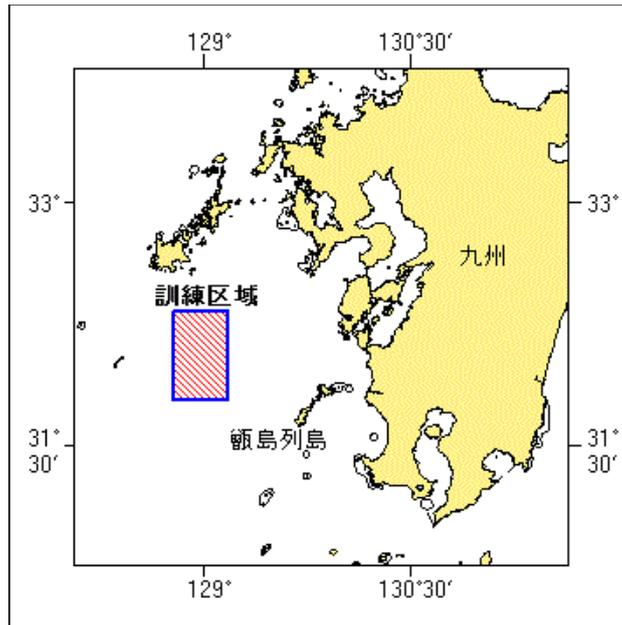
(3) 31-47-12N 129-09-52E

(4) 31-47-12N 128-45-52E

備考 訓練実施中、実施艦に「B」旗が掲揚される

海図 W213-JP213-W187-JP187-W180-W437

出所 防衛省海上幕僚監部



★ 2年8項 南西諸島 - 種子島東南東方 ロケット打上げ実施

(十管区水路通報元年50号680項削除)

宇宙航空研究開発機構内之浦宇宙空間観測所(31-15-07N 131-04-45E)において、ロケットS-310-45号機の打上げが実施される。

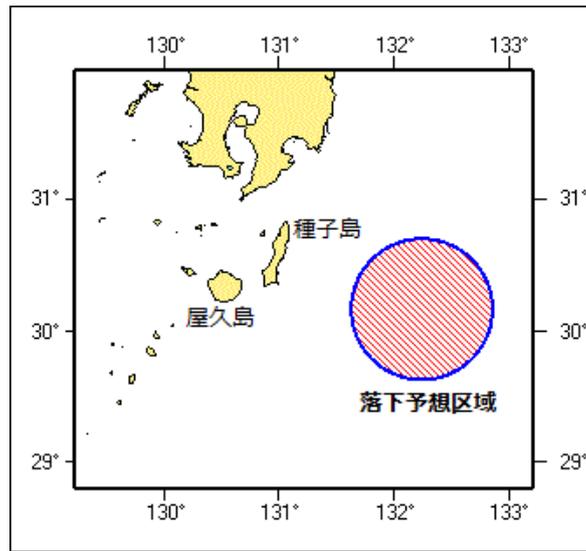
落下物 ロケットS-310-45号機

海面落下予想日時 令和2年1月9日(予備10日~31日)、1705~1737

海面落下予想区域 30-10-13N 132-14-13E を中心とする半径32海里の円内

海図 W247-W1072-W210-FW210

出所 宇宙航空研究開発機構



★ 2年9項 東シナ海 - 海底線修理作業

作業船「CS FU AN」(10105トン)による海底線修理作業が実施される。

期間 令和2年1月8日～15日(予備日16日～23日)

区域 4地点により囲まれる区域

(1) 30-17.0N 125-16.8E

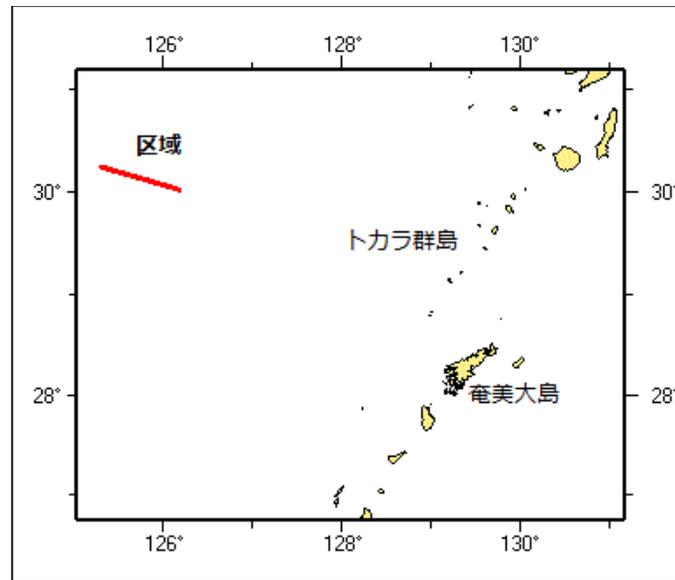
(2) 30-03.3N 126-10.8E

(3) 30-01.2N 126-10.5E

(4) 30-14.9N 125-16.2E

海図 W437-W1002-W210-FW210

出所 海上保安庁海洋情報部



★ 2年10項 南西諸島 - 種子島南東方及び奄美群島 海底地震計回収作業

調査船「新青丸」(1635トン)による海底地震計の回収作業が実施される。

期間 令和2年1月25日～31日

区域1 29-53-15N 131-15-29Eを中心とする半径0.5海里の円内

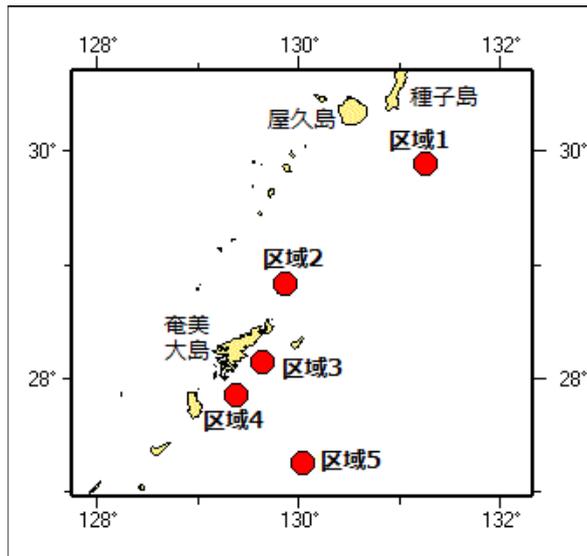
区域2 28-50-18N 129-51-34Eを中心とする半径0.5海里の円内

区域3 28-08-29N 129-38-10Eを中心とする半径0.5海里の円内

区域4 27-51-46N 129-22-59Eを中心とする半径0.5海里の円内

区域5 27-15-38N 130-02-40Eを中心とする半径0.5海里の円内

備考 無人探査機を使用



★ 2年11項 南西諸島 - トカラ群島東方及び奄美大島西方 海洋調査

(十管区水路通報元年49号669項削除)

観測船「凌風丸」(1380トン)による海洋調査が実施される。

期 間 令和2年1月10日～26日(予備日を含む)

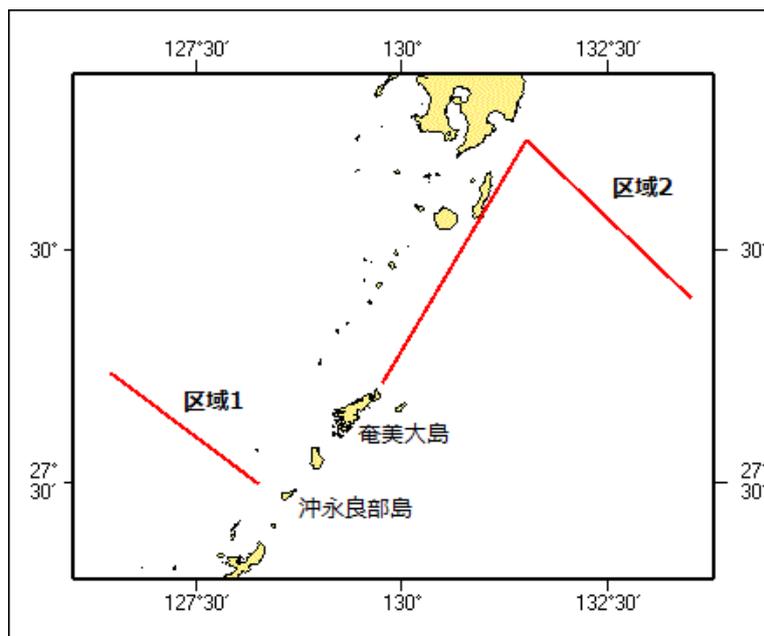
区域1 2地点を結ぶ線上
(1) 28-42N 126-27E
(2) 27-30N 128-15E

区域2 3地点を結ぶ線上
(3) 28-35N 129-45E
(4) 31-10N 131-30E
(5) 29-30N 133-30E

備 考 停船観測を伴う

海 図 W231-W1221-JP1221-W157-W180
-W182A-W182B-W1002-W210-FW210

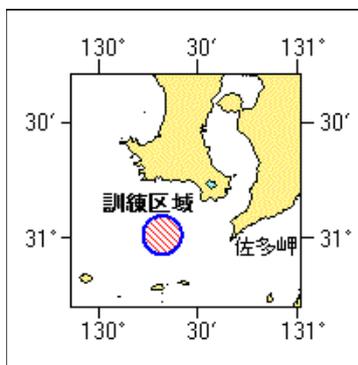
出 所 気象庁



★ 2年12項 九州南岸 - 佐多岬西方 射撃訓練

巡視船による射撃訓練が実施される。

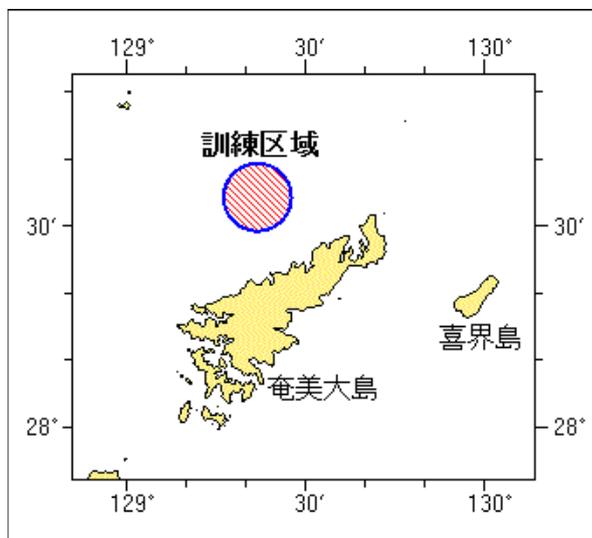
期 間 令和2年1月22日(予備日23日)、1200~1500
 区 域 31-01N 130-19Eを中心とする半径5海里の円内
 備 考 訓練中、紅色閃光灯を点灯し、国際信号旗「UY」及び「NE4」旗を掲揚
 海 図 W221-JP221-W1222-JP1222-W180-W182A
 出 所 十本部警備救難部



★ 2年13項 南西諸島 - 奄美大島北方 射撃訓練

巡視船による射撃訓練が実施される。

期 間 令和2年1月30日(予備日31日)、0830~1700
 区 域 28-34.4N 129-21.7Eを中心とする半径5海里の円内
 備 考 訓練中、紅色閃光灯を点灯し、国際信号旗「UY」及び「NE4」旗を掲揚
 海 図 W225-W231-W182A
 出 所 十本部警備救難部

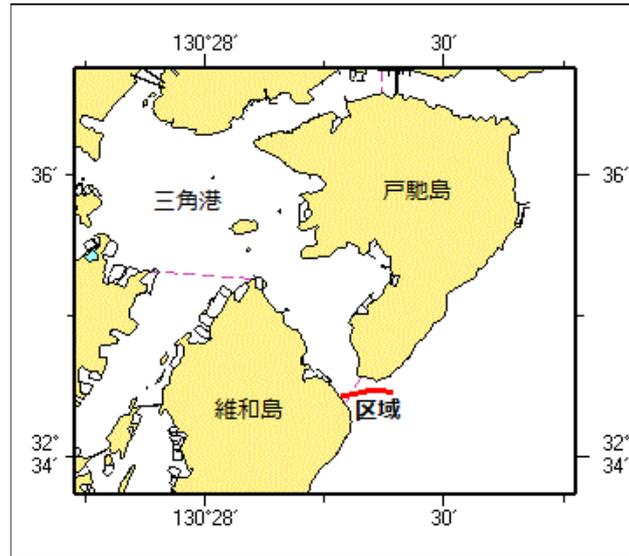


★ 2年14項 九州西岸 - 三角港及び付近 潜水作業

潜水作業が実施される。

期 間 令和2年1月16日~18日(予備日19日~2月16日)、日出~日没
 区 域 3地点を結ぶ線上
 (1) 32-34-25.8N 130-29-07.1E(岸線上)
 (2) 32-34-28.7N 130-29-24.3E
 (3) 32-34-27.8N 130-29-34.2E
 備 考 潜水作業中、国際信号旗「A旗」を掲揚
 付近に警戒船を配置

海 図 W194-W170-W169-W206
出 所 三角港長



★ 2年15項 北太平洋北西部 - ロケット打上げ

宇宙航空研究開発機構種子島宇宙センター (30-24-04N 130-58-39E) において、H-2Aロケット41号機の打上げが実施される。

打上げ予定期間 令和2年1月27日、1000~1200 (予備日28日~2月29日)

海上警戒区域 7地点を結ぶ線及び陸岸で囲まれる区域
 (1) 30-25-40N 130-58-22E (岸線上)
 (2) 30-25-49N 130-58-33E
 (3) 30-25-49N 131-13-12E
 (4) 30-19-12N 131-13-12E
 (5) 30-19-12N 130-57-49E
 (6) 30-21-57N 130-57-49E
 (7) 30-22-20N 130-57-41E (岸線上)

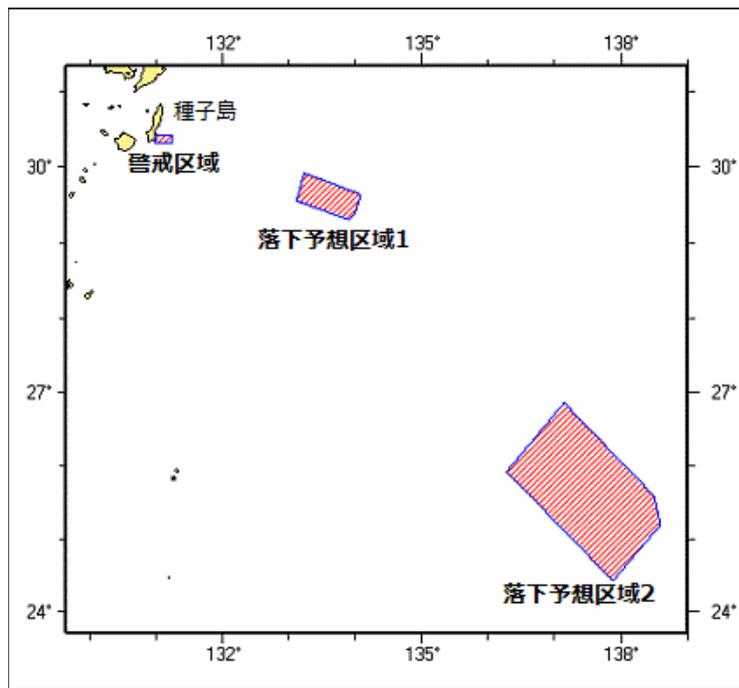
落下物 1 固体ロケットブースタ
 落下予想区域 1 5地点により囲まれる区域
 (8) 29-56-00N 133-13-00E
 (9) 29-39-00N 134-04-00E
 (10) 29-25-00N 133-59-20E
 (11) 29-19-06N 133-53-26E
 (12) 29-34-00N 133-06-00E

落下物 2 衛星フェアリング
 落下予想区域 2 5地点により囲まれる区域
 (13) 26-52-00N 137-08-00E
 (14) 25-35-29N 138-29-36E
 (15) 25-12-00N 138-34-43E
 (16) 24-26-00N 137-52-00E
 (17) 25-56-00N 136-16-00E

備考 海上警戒区域は打上げの4時間30分前に設定される
 海面落下時間帯は下記のとおり
 ・固体ロケットブースタ：打上げ後約5~9分後
 ・衛星フェアリング：打上げ後約13~28分後
 予備日の打上げ予定期間は、打上げ日毎に設定されるので
 航行警報を確認されたい

海 図 W1221-JP1221-W157-W182A-W247
 -W1072-W1001

出 所 宇宙航空研究開発機構



1月18日は「118番の日」です。

海上保安庁では海上保安庁緊急通報用電話番号「118番」にちなみ毎年1月18日を「118番の日」と制定いたしました。

